

浄土宗

迎接院

令和6年7月

HP

LINE



ご挨拶

住職 伊藤信道

『来光』第35号をお届けします。

私事ですが、5月に白内障手術を受けました。夜 の運転が少し怖く感じるようになり、片目を閉じる と曇ったように見えるので恐る恐る眼科を受診する と「両目とも白内障」との事。まだまだ若いつもり でおりましたが、来年還暦を迎えるのに先立ち身体 の衰え「老い」を実感しました。

白内障の手術はあっという間に終わりましたが、 術後それぞれ一週間の安静等制約が多いのが辛かっ たです。2回目の手術日に葬儀が入り、ご葬家の 承諾を得た上で副住職が初めて一人で葬儀を勤めさ せていただきました。私が初めて葬儀を一人で勤め たのも先代が入院中のことで、とても緊張したのを 覚えています。白内障の手術を終え、現在はとても 快適です。話には聞いていましたが、目の前の景色 がとても明るくなりました。

令和6年は、浄土宗開宗850年の記念の年。迎接院でも様々な取り組みを 行い、また予定しております。寺報の2頁・3頁に特集しておりますのでご覧 ください。特に、8月に檀信徒本堂参拝期間を予定しております。<u>どちらのお宅も</u> 期間内にお寺にお参りくださいますようお願い致します。

この度、役員として長らくお世話になった河田 功さん (彦名担当) が交代されるこ ととなりました。河田さんは、平成元年より長年に亘りお寺を支えてくださいました。 本当にありがとうございました。新しい役員は、**木村吉春さん**です。よろしくお願い します。

この『来光』が、お寺と皆様方をつなぐものとなりますように。 合掌

1頁:ご挨拶、目次

2頁:開宗850年 迎接院の取り組み①

3頁:開宗850年 迎接院のこれからの取り組み②

4頁:伊藤晃希 企画書道展開催の報告

5頁:迎接院 維持費 決算報告、いのちに感謝の芋代官祭

6頁:施餓鬼会のご案内、棚経について、ミッドナイト念佛

7頁:第48回正力松太郎賞 奨 励 賞 受賞の報告

夏休み子ども寺子屋のご案内

8頁:秋彼岸「佛さまと弓浜手作り市」・浄 焚会のご案内、今後の日程



甘茶

浄土宗開宗850年 迎接院の取り組み①

3月20日、諷誦会の法要に先立ち、迎接院に比叡山 青龍寺報恩蔵から法灯リレーされた「法灯」が灯りました。浄土宗の若手僧侶が組織する全国浄土宗青年会が、 昨年の5月9日に、法然上人がお念仏の教えに確信を得、 浄土宗を開くきっかけとなった「一心専念の文」と出会 われた比叡山青龍寺報恩蔵の灯をいただかれました。そ して、上人のみ教えとして仰ぎいただいた「法灯」を、 大本山金戒光明寺など法然上人ゆかりの地を経て総本山





知恩院まで念仏行脚され、そこから全国の教区また海外にまで、この「法灯」がリレーされたのです。そして「法灯」が、迎接院のご本堂にも届きました。青年会にも所属している副住職の手から、住職にリレーされたのです。春彼岸諷誦会から、秋彼岸中日の秋彼岸法要まで、毎日、本堂でこの法灯が灯ります。

4月13日、住職と副住職は浄土宗開宗850年慶讃法要(中四国地区担当の逮夜法要)に出仕いたしました。二人揃って知恩院の法要随喜は、初めてのことです。ありがたい機会をいただき、感謝申し上げます。

5月22日には、浄土宗開宗 850 年慶讃迎接院供茶 式並びに煎茶会を修めました。日頃より当山で活動

している煎茶サロンによる、供茶と煎茶会。ご本尊阿弥陀如来様



に、小笠原流煎茶道点前による 供茶(献茶)を勤められました。 読経と詠唱奉納に続いての供茶 は、ご参列の皆さまと心ひとた は、ご参列の皆さまと心ひた式 に勤められ、祈りゆるだれのご本尊 になりました。須弥壇のご本尊

前に住職がお茶を捧げると、堂内は一斉のお念仏。ありが

たいことでした。式後には、書院で煎茶会。 ご本尊様と同じお菓子とお茶を、ご参列のと さまにもお召し上がりいただきました。床に 掛けた宗祖法然上人の御影にもお茶をお出し し、開宗 850 年をお祝いしました。ご参加の 皆様が一緒に作り上げてくださる祈りの茶 会、有り難いことでした。



浄土宗開宗850年 迎接院 これからの取り組み②

○檀信徒本堂参拝期間 「法灯」を我が家へお持ち帰りください!

開宗850年を機に、「お檀家さんと仏 (御本尊) 様」「お檀家さんとお寺 (迎接院)」が更に近しい関係を結べるように本堂参拝期間を設けます。

本堂参拝期間:8月1日(木)~18日(日)までの18日間

☆朝6時~夕方6時まで参拝可能です。

①本堂で御本尊様に手を合わせ、お線香をあげてください。

- ②結縁交名の写経をしてください。(後日知恩院に納めます。)
- ③家ごとに記念品(<u>法</u>灯マッチ・冊子「つきかげ」・クリアファイル・リーフレット等)をお渡しします。

☆法灯マッチでお仏壇に灯を灯してください。<u>比叡山</u> 青龍寺報恩蔵からお家へ法灯が届いた「証」です。

☆お仏壇の写真をLINEかメール等(写真現物もOK) でお届けください。寺報「来光」に掲載致します。



○開宗850年慶讚結願法要・・・9月22日 秋彼岸「佛さまと弓浜手作り市」 開宗850年の結願法要を、秋彼岸弓浜手作り市(8頁参照)の中で執り行います。 大勢の皆さん方と一緒に、50年に一度の勝縁をお祝いしたいとおもいます。

○開宗850年記念本山参り

7和版結錄交名

10月8日~9日 (併修おてつぎ信行奉仕)

恒例の秋の本山参り、「おてつぎ信行奉仕」。例年「鳥取教区伯耆組信行奉仕団」の一員として参加しておりますが、今年は迎接院単独でお参り致します。きれいになった総本山知恩院はじめ、法然上人も修業時代お参りされた「嵯峨清涼寺」、京都大仏が名高い「転法輪寺」にも参拝します。ぜひ、ご一緒致しましょう。

参加ご希望の方は、8月末までにお寺までお知らせください。



○開宗850年特別企画「名号展覧会」(第49回浄土宗芸術祭美術展併修)



日程:令和6年11月26日~12月1日 6日間

場所:京都市美術館別館

(京都府京都市左京区岡崎最勝寺町13)

知恩院の御門主猊下、大本山の御法主台下にお名号 きごう を揮毫いただき、表装して展示される予定です。

副住職も出品させていただく予定です。

伊藤晃希 企画書道展開催報告

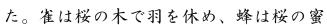
令和6年1月、副住職が初めての企画書道展「法の輪」を開催致し ましたのでご報告致します。会場は堀川御池ギャラリー(京都市中京 区)でした。書道展のテーマは「釈尊の生涯を書の世界で描き出す」。 仏教の開祖である釈尊 (お釈迦様) の生涯を「誕生から出家」「修業 時代から成道」「布教時代から入滅」の3つに分け、エピソードごと に制作した作品が並びました。

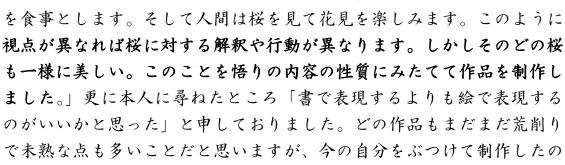


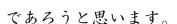


oversion その中で 一際目を引いたのが、書でなく絵で描かれた 作品「一桜三者」(左の作品)です。この作品についての

晃希の説明です。「『悟り』 がテーマの 作品です。悟りの内容は人によって解 釈も違えば、そこへたどり着く方法や 受け取り方も異なります。ここでは桜 を異なる3つの視点から描いてみまし

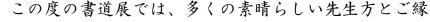












をいただいております。 また企画・準備・片付

けと多くの仲間に手伝ってい ただき、助けていただき、育 てていただいておりました。 親の知らないところで、こん なにも多くの方に良いご縁を いただいている息子の姿を目 にして、感無量でございまし 合掌









いのちに感謝の芋代官祭

6月15日は、夜見一区主催第33回「芋代官祭」でした。 お若い方からご年配の皆様までたくさんの方々が、今日この ときこの場所で一緒に祈り一緒に楽しみ過ごすことこそ、人 々の命を敷ってくだきった芋代官様のご供養になったことと 思います。かもめ幼稚園の皆さんが作り歌い継いでくださっ ている『いもだいかんさまのうた』は、「夜見に作んでる人た むは、今でも感謝を忘れない」と閉じます。今年も、最後に は、お集まり全ての皆さんと歌いました。感動致しました。

施餓鬼会のご案内 先祖廻向をお申し込みください

恒例の施餓鬼会を7月27日 (土) 10時開筵で奉修致します。今年も他寺院のましょう ずいき 和尚さんにご随喜(参加)いただきます。詠唱も奉納予定です。但し、昨年同様

お参りは初盆のお宅に限定し、法要終了後の会食も

見送ります。何卒ご理解のほどお願い致します。

法要の様子は、Facebook「紫雲山迎接院」(迎接院ホームページから入れます)上で紹介致します。 オンラインでもぜひご参加ください。



先祖廻向は、塔婆の準備をしますので7月20日までにお申し込みください。先祖廻向の経木塔婆は、京都で副住職が準備しています。また初盆廻向につきましては、別途ご案内致します。





知恩院のミッドナイト念佛に副住職が参加しました。 夜の7時から朝の7時まで三門楼上にて開催される若 者にも人気のイベントです。youtube.のライブ配信で 夜通し参加する姿が映っておりました。開宗850年 の記念の年に参加できたご縁が有り難いことです。

たなぎょう棚経について

本年の予定は下記の通りです。目安ですので急な変更はご容赦ください。<u>「屋外でのお</u> 動め」や「お寺にお参りしての棚経」をご希望の方はご連絡ください。

棚経の日程の問い合わせが例年多くあります。一応の目安としては、

1日:皆生・淀江・箕蚊屋方面、夜見1区

2日:夜見1·2区

3日:尚徳・岸本・福原・米原方面、夜見2・3区

4日:河崎・後藤ヶ丘・啓成・彦名方面、夜見3区

5日: 夜見1・2・3・6区、和田

6日:夜見新田·彦名·河崎方面

7日:境港・富益・河崎・両三柳方面 ※8日:(予備日)

13日 18時~19時:「お寺にお参りしての棚経」をご希望の方

☆初盆のお宅は、13日~15日の間に廻ります

☆葬儀や天候、廻り順等の影響で変更となる場合もあります。

随時、迎接院ホームページ・公式LINEに掲載しますのでご確認ください。



「子ども寺子屋」 第48回正力松太郎賞 奨励賞受賞決定!

「ひっぱら」630号より



泊り会」や「プチ修行 りの学びと心の成長を支 さらに、寺子屋では「お

ます。住職と寺族は元 教員としての経験を活か に学習の場を提供してい 子どもたち一人ひと

は、2005年よ 休みの期間中、小中学生 され、毎年、夏休みと春 迎接院子ども寺子屋

▼ 後進の道しるべとし

ただくと共に、多くの仏教者が受賞者・候補者の した。秋には表彰式と祝賀会が予定されています。 9甲乙付け難く、今年も白熱した討議がなされま それぞれのご活動に敬意を表し、顕彰させてい 選考委員会では、いずれの候補者のお印

思いから、医療・福祉の現場に自ら赴き、緩和ケ 病棟での終末期ケアや在宅医療の推進活動など した。「宗教者にしかできないケアがある」という 平に修了し、第1期臨床仏教師として認定されま

を行っています。

旦っており、仏教者として地域の人びとに寄り添 の芸術祭を立ち上げるなど、その活動は多方面に また、地元、猪苗代町で、青少年と地域のため こころの安寧を支える活動は高く評価されて

ることに取り組んでいます。 ない悟りの世界を、和太鼓の「音と所作」で伝え 2006年より活動を開始しました。曹洞禅や仏 に参加し、被災された方々に力強い演奏を届けま れた被災地支援のイベント「能登雪割草まつり」 教の未来を見つめながら、言葉で表すことのでき 謝する心を培うなど、仏教的情操の涵養の場となっ しており、目に見えない大切なものに気づき、 など、子どもたちにさまざまな体験の機会を提供 一三重県曹洞宗青年会 和太鼓集団鼓司」 能登半島地震の後には、石川県輪島市で開催さ "演奏を通じた教化・支援活動は広がりを見せ、

県曹洞宗青年会 和太鼓集団鼓司」(代表·曹洞宗 **土宗迎接院住職・伊藤信道さん/鳥取県)、「三重** 職/福島県)、「迎接院子ども寺子屋」(代表・浄 岡暎邦さん/滋賀県)が選出されました。 青少年修養道場」(代表·日蓮宗本像寺住職、藤 毎年表彰してまいりました。 じての教化活動に業績をあげている個人や団体を、 年を対象とした教化活動を献身的に行っている方、 基づき、長年、日曜学校・子ども会などの青少幼 6年より実施している表彰事業です。 仏教精神に れる「奨励賞」は、楠 恭信さん(曹洞宗長照寺住 **画劇・スポーツ・福祉などの文化・社会活動を通** あるいは仏教精神に基づき、文学・音楽・美術 いる選考委員各氏により、今回は本賞に「本像寺 云が開催されました。仏教界や各界で活躍されて 3月27日、「第48回正力松太郎賞」の選考委員 また、さらなる活躍が期待される活動者に贈ら

新堂寺住職・花井正道さん)の一氏二団体への授 おつとめ、静座と唱題行による修行などが行われ ています。また、その時々の社会状況を勘案しな 「合掌の心を育てよう」という根本精神のもと

OBらが企画運営、指導を行うなど、お寺と地域 講座や国際交流など、さまざまな研修も実施され を育んでいます。 ています。檀信徒や地域住民の協力を得ながら、 がら、毎年異なるテーマが設定されており、手話 する「臨床仏教師養成講座」の全課程を2015 奨励賞を受賞した楠 恭信さんは、全青協が主催 一体となって子どもたちの宗教心と生きる力と

質が決定いたしました。

全青協が主催する「正力松太郎賞」は、197

正力松太郎

人びとのために、地域のために

学3年生までを対象として、夏休みに2泊3日で 実施されています。 1974年の開設以来、50年の長きにわたりお寺 での合宿道場を行ってきました。小学3年生ー中 本賞を受賞した「本像寺青少年修養道場」では

「迎接院子ども寺子屋」は、2005年より開始され、毎年、夏休みと春休みの 期間中、小中学生に学習の場を提供しています。住職と寺庭は元教員としての経験を 活かし、子どもたち一人ひとりの学びと心の成長を支援しています。

さらに、寺子屋では「お泊り会」や「プチ修行」など、子どもたちにさまざまな 体験の機会を提供しており、目に見えない大切なものに気づき、感謝する心を培うな がんよう ど、仏教的情操の涵養の場となっています。

正力松太郎賞は、仏教精神に基づき日曜学校や子ども会などを通じて青少幼年の教化 けんしよう に尽力している個人や団体を顕 彰 するものです。ささやかな取り組みに光を当てていた だき恐縮しております。授賞式は9月下旬に東京で行われる予定です。

夏休み子ども寺子屋を開催します!

毎年恒例の夏休み子ども寺子屋を行います。平日朝9時から 1時間、学習の場を提供し一人学びを支援します。

参加は無料。弓ヶ浜小学校の児童は、学校から配布される用 紙に記入して申し込んでください。弓ヶ浜小学校以外でご希望 の方は、下記担当へご連絡ください。

担当:伊藤 紀子 229-0809



秋彼岸「佛さまと弓浜手作り市」のご案内

第6回秋彼岸「佛さまと弓浜手作り市」を下記の日程で今年も開催いたします。より よい手作り市(お祭り)になるように役員さんや出店者さん皆で知恵を絞っています。

初出店のお店も予定されています。詳しい情報は、

随時「迎接院ホームページ」や公式LINEでお知ら せしますのでお楽しみに!

|日時:9月22日 (日・秋分の日)

- ・マスク着用については参加者にお任せ。
- ・限定朱印あり。
- スタンプラリー行います。
- 子ども先着30名にかき氷プレゼント。



よす。楽しいトークをお楽しみに、 みずえさんとし



◇日程◇ 10:00~ オープニング

開白法要

(念佛行進)

11:00~ 出店紹介

13:30~ 弓浜絣ウォーク

15:30~ 結願法要

開宗850年慶讃結願法要

16:30頃 お祭り終了

内容は検討中 変更することもあります

じようぼん え 浄焚会のご案内

浄 焚会を下記の日程で行います。古くなった塔婆 や白木の位牌をお焚きあげします。今年は令和4年 にお亡くなりになった方の白木の位牌の焚きあげも します。皆さんのお念佛で、ご供養しましょう。



お店も 出るよ

 \bigcirc \succeq 12月14日(土)

午後2時~

○ところ 迎接院本堂・境内にて

☆今後の日程☆

7月27日 施餓鬼会(6頁)

たなぎよう 8月1日 棚経開始(6頁)

8月1日~18日 本堂参拝期間

(3頁)

8月16日 夜見町精霊送り

9月22日 佛様と弓浜

手作り市 (8頁)

10月8日~9日 本山参り (3頁)

12月14日 浄 焚会 (8頁)